

令和6年度以降使用教科用図書の採択結果について（報告）

令和6年度以降使用教科用図書 小学校及び義務教育学校前期課程用

種目	発行者略称	採択理由
国語	東書	一年間で獲得してほしい語彙が丁寧に整理されている。学習で使う用語も見開きで示されており、その学年で使ってほしい言葉が丁寧に記載されている。デジタルノートの使い方、情報の読みとり方などの内容が掲載されており、情報社会の中で、必要な力を身に付けさせることができる構成となっている。
書写	東書	系統的に整理された小学校の学習事項のポイントが、巻末ページに掲載されているので、効果的に学習することができる。表紙裏のインデックスは、書写の学習要素ごとに色分けされており、何を学んでいるかが分かりやすい。左利きの子ども達への配慮があり、多様性に対応する構成となっている。
社会	東書	見方・考え方を働かせて考えることができるように、イラストを活用しながら学習の視点が示されており、分かりやすい。学習の質を高める問いの構造となっており、効果的な学習を進めることができる質の高い「めあて」が設定されている。QRコード等のコンテンツも充実している。
地図	帝国	初めて使用する3年生のページがとても丁寧に記載してある。他教科でも活用できるように、特別な凡例が設定されている。平地と山地、田畑の色使い、立体表現など地形の様子がとらえやすくなるように工夫してある。示されている情報量も適量である。
算数	啓林館	数学までの系統性を考慮した教科書の構成になっている。前学年や現在の学年の単元をまとめた復習ページが設定されている。数直線、関係図、□を使った考え方など、複数の考え方が示され、それぞれにあった考え方で進めることができるような構成になっている。
理科	大日本	季節感と単元の配列が、佐賀県とあっている。また、九州関連のコンテンツ、佐賀県や唐津地区の画像が他社よりも多く掲載されている。単元のまとめに、思考を深める問題があり、学習内容の定着と発展的な内容の量を十分に確保することができる。
生活	東書	問題提起⇒活動⇒振り返り・表現活動が明確かつ継続的に構成されており、見通しをもって学習することができる。児童が、他教科の学習を生かして思考したり工夫したりすることができるような例が具体的に示されている。
音楽	教芸	題材構成が工夫されており、歌唱・器楽・音楽づくり・鑑賞のそれぞれを関連させながら、学びのつながりを感じることができる構成となっている。また、どのような題材か、どのような力を身に付けなければいけないが分かりやすく、児童が主体的に学ぶことができる。
図画工作	日文	巻末では、各学年の題材で扱う材料や用具を確認でき、使用時の安全面での配慮も丁寧に記載されている。紙面には、子ども達の学習活動につながる「つぶやき」が効果的に示されている。紙面にメリハリがあり、背景色も含めて興味・関心をひくように工夫されている。
家庭	開隆堂	題材の最初に、その題材で意識する「生活にかかわる4つの見方・考え方」を掲載し、目的に応じて学習に取り組めるように工夫されている。また、「マイめあて」「ふりかえるコーナー」が設定されるなど、単元を意識した学習活動を展開することができる構成となっている。
保健	東書	表紙からも分かるように、「多様性」を大切にされた内容となっている。情報量が多く、教師が授業の組み立てを考えるときに活用することができる。QRコードで示されている資料数も多く、視聴するときのクリック回数も少なくすむので、活用がしやすい。
英語	東書	単元の導入にunitで学習する動画があり、学習計画が立てやすい。習得したことを活用しながら学習することもできる。「書く」活動において、全てのページに4線が見やすく使用されている。文字の書き方を学ぶ際、左利きの子ども達にも見えるように配慮するなど、UD化が図られている。
道徳	日文	道徳のノートがセットになっており使いやすい。問題解決的な学習で考えを深めることができるような工夫がなされている。年間3回のいじめ防止ユニットが示されており、いじめについてしっかり考えることができる構成となっている。